

1. 件 名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（東海第二（856））
2. 日 時：平成30年4月11日 15時00分～15時30分
3. 場 所：原子力規制庁 8階A会議室
4. 出席者

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

村上主任安全審査官、田尻安全審査官

事業者：

日本原子力発電株式会社：発電管理室 電気・制御設備グループ グループマネージャー  
他3名

東北電力株式会社：原子力部(原子力設備) 担当 他1名

東京電力ホールディングス株式会社：原子力設備管理部設備計画グループ 副長 他2名

中部電力株式会社：原子力部 設備設計グループ 担当

北陸電力株式会社：志賀原子力発電所 保守部 電気保守課 担当

中国電力株式会社：電源事業本部（原子力電気設計） 課長

電源開発株式会社：原子力技術部 設備技術室 担当

## 5. 要旨

- (1) 日本原子力発電から、本日の提出資料に基づき、東海第二発電所の工事計画認可申請のうち通信連絡設備に関する説明書について説明があった。原子力規制庁から主に以下の点について指摘を行った。

### 【通信連絡設備に関する説明書】

OSPDSデータ表示装置のバックアップ対象パラメータについて、耐震性を確保した伝送ラインを整備して収集するものと代替の確認方法を整備するものとの関係を整理して提示すること。

- (2) 日本原子力発電から、本日の指摘等について了解した旨の回答があった。

## 6. その他

提出資料：

- ・日本原子力発電株式会社 東海第二発電所 工事計画審査資料 計測制御系統施設のうち通信連絡設備（添付書類）
- ・工事計画に係る補足説明資料 計装制御系統施設のうち補足-240-5【通信連絡設備に関する補足説明資料 通信連絡設備について】